

プレスリリース
報道関係者各位

消防車 132 台分の消火水に匹敵する一枚の布！？EV 火災対応の超耐熱ファイヤーブランケットが日本初上陸※

ヨネ株式会社（本社：京都府京都市、代表：米田 哲三）は、Bridgehill AS（本社：ノルウェー、代表：Frank Brubakken）と日本企業では初めてとなる代理店契約を締結し、2023年4月1日より同社のファイヤーブランケットを販売します。

Bridgehill 社のファイヤーブランケットは、1,500 度の燃焼温度にも耐える炭素系素材グラファイトを採用しています。そのため、ガソリン車火災はもちろん、1,000 度を超える高熱を発生しながら長時間燃え続ける EV（電気自動車）火災やリチウムイオンバッテリー火災でも十分耐えられます。



Bridgehill CAR PRO X 紹介動画
<https://youtu.be/8620VWton5Q>



このファイヤーブランケットで火災車両を覆うことによって、瞬時に火や煙、有毒ガスを内部に閉じ込め、ガソリン車／ディーゼル車の車両火災であれば、20分ほどで消火に至らせる事ができます。また従来の水・泡消火薬剤による消火方法では、放水中に有害物質を含む煙と消火に要した汚染水が大量に発生しますが、このファイヤーブランケットは水を一切使わず、煙も発生させないため、従来の消火方法と比較して非常に環境にやさしい消火方法となります。

取扱いはとってもシンプル＆スピーディー。スマートバッグ（収納袋）からファイヤーブランケットを取り出し、広げて、対象物を覆うだけ。あとはファイヤーブランケットを車両と地面に密着させてそのまま火が収まるのを待ちます。ファイヤーブランケットで覆った状態で消火するまで置いておく、または消火隊が到着するまでの火災制御方法として活用するのも一手です。



車両火災用の『Car Pro X（カープロエックス）』、『Car Standard（カースタンダード）』の他に、リチウムイオン電池火災専用の『Lithium（リチウム）』、近年急速に普及している電動バイクや電動キックボード、生産設備など多用途に使用できる『Extreme（エクストリーム）』、フォークリフト・ターレに向いている『Forklift Standard（フォークリフト スタンダード）』など、消火対象や使用環境に合わせて幅広い製品をラインナップ。

水や泡消火薬剤以外の消火方法としてプロ消防隊だけでなく、道路管理者や大型駐車場などの自動車関連事業者、またはバッテリーを扱う大型倉庫や工場関係者の皆様に提案・販売いたします。

※・2021年4月テキサス州で発生したテスラモデルSの車両火災の消火に要した水量（約106,000リットル）を消防車1台あたり水タンク容量800リットル換算にて算出
・日本企業における初の正規代理店契約

【 製品仕様 】（他用途、サイズ豊富にあります）

製品名：CAR PRO X（カープロエックス）

材質：グラファイト（炭素繊維）、シリコンコーティング

大きさ：6×8m

定価：700,000円

【 連絡先 】

ヨネ株式会社 京都市中京区西ノ京西中合町2-3 075-821-1185

営業本部長 山本高裕 yama@yone-co.co.jp